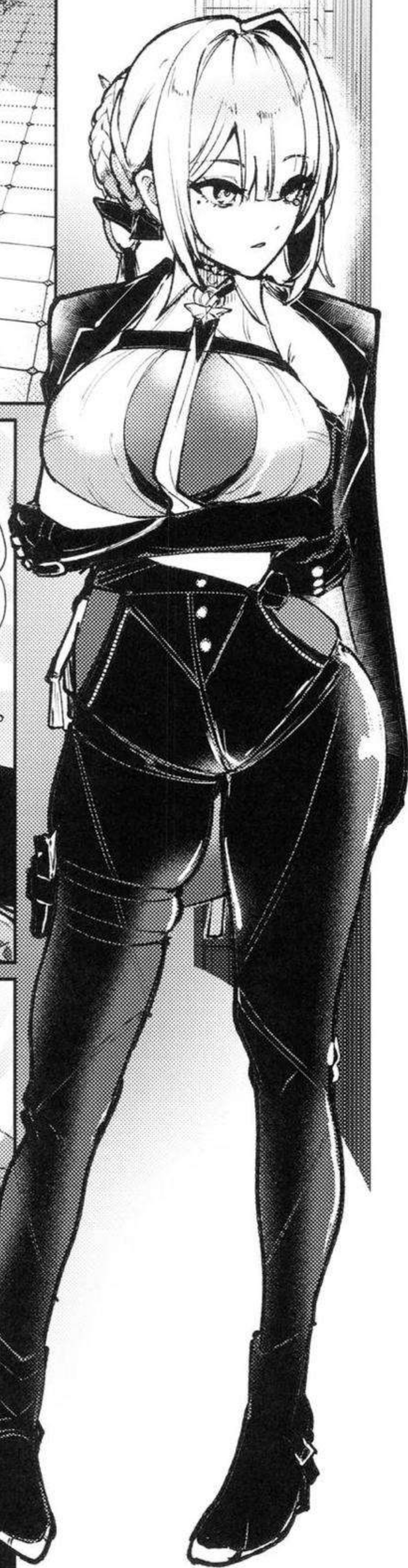
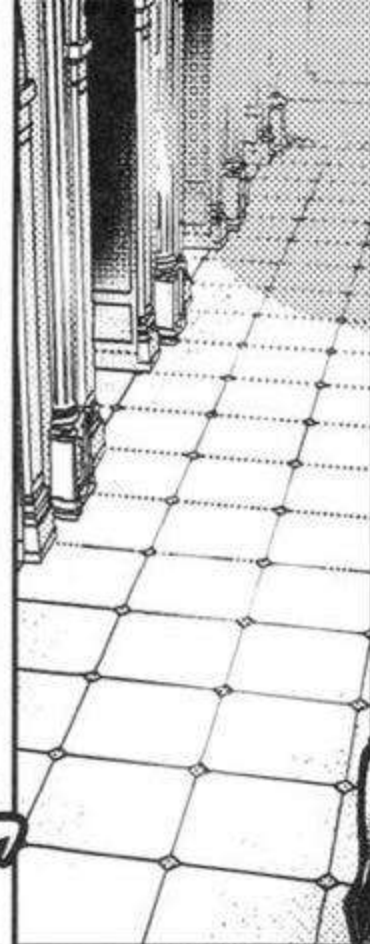


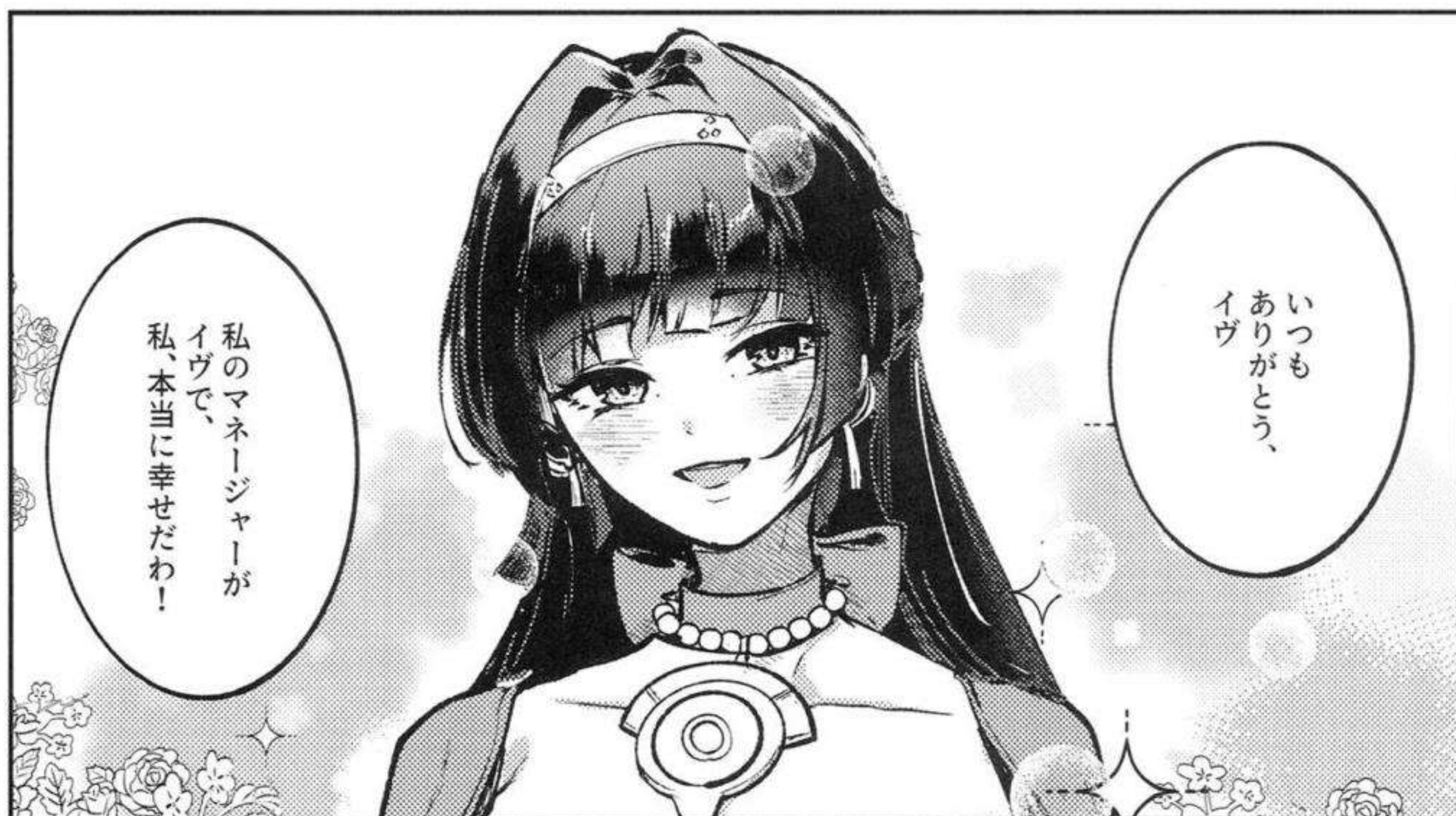
沈黙の契約



ADULT ONLY







いつも
ありがとう、
イヴ

私のマネージャーが
イヴで、
私、本当に幸せだわ！



さ、帰りま
しょう？

それなのだが…
すまない、このあとも
打ち合わせが…

これから？！



最近…凄く
忙しそうよね…

今日くらいは
一緒に帰れないの？



イヴの負担になっ
ているんじゃないか
って…私…



なんだか最近、
凄く無理をしている
ような気がして…



スターループでの一件で私は
所属していた「組織」、
ひいては帝高まで
裏切ることとなった

しかし、
お嬢様の尽力もあり、
私は今もこの場所に
立てている。

だが、全てが
許されたわけではない



合言葉は一つ
「任務」！

いやー悪いねえ

アストラちゃん見てたら
ムラムラしちゃって…

…！

へっ。

さあいつも
通り頼むよ

このワードを知る相手に対し、
私は拒むことが許されない…

…っ！

あり

あり

まじ

ぐに

ビク

グク…

馬鹿げた
契約だ！

ほら、早く
しゃぶってよ

何が目的かも
理解できない

だが帝高が契約だけは
軽んじないことを、
私は知っている



これが最善だとは
とても思わない

情けないが
今の私に責任とれる方法は
こんなものしかない…

すげえ…

柔らかいのに
弾力もある…

ヌルヌルして…
最高に
気持ちいい…!

生地質感と
我慢汁が混ざって…









当初は少数の役員内で
進んでいた契約の話は

「任務」
頼んだぜ

「任務」
お願いします

帝高社内で
日を置くことに
広がり：



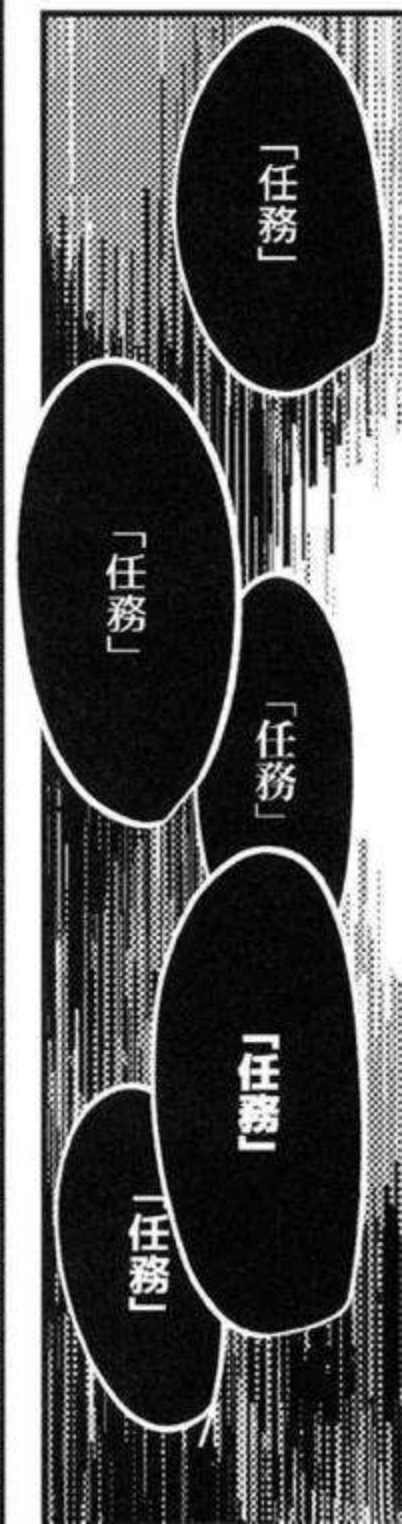
「任務」だ
早くしろ



この後…
「任務」いいですか？



平穏な日常とは裏腹に
「任務」の回数じや
日に日に
エスカレートしていった…



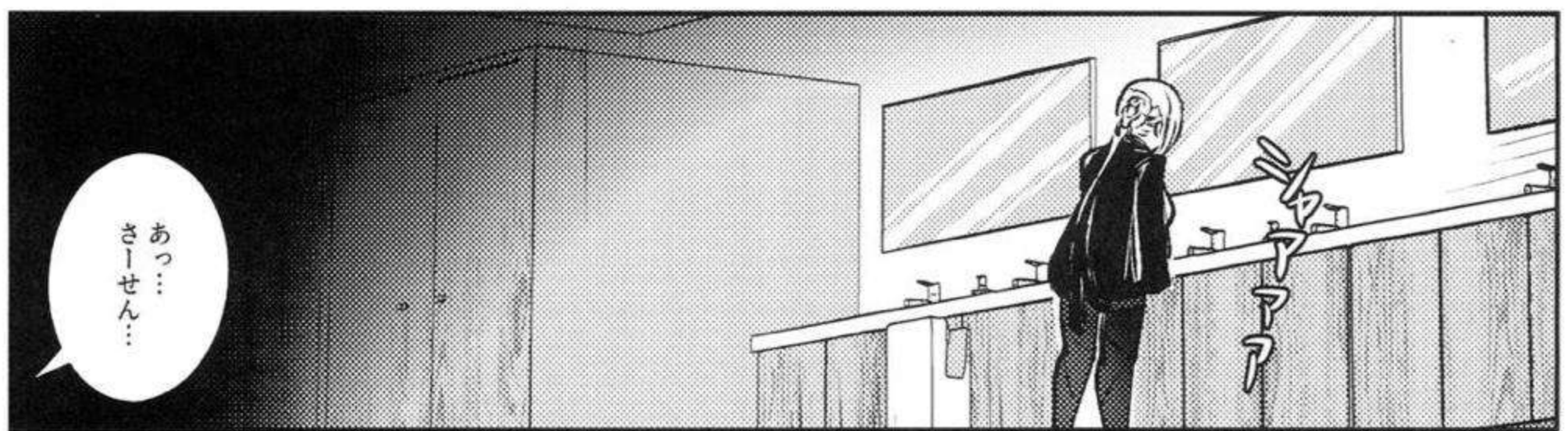
「任務」

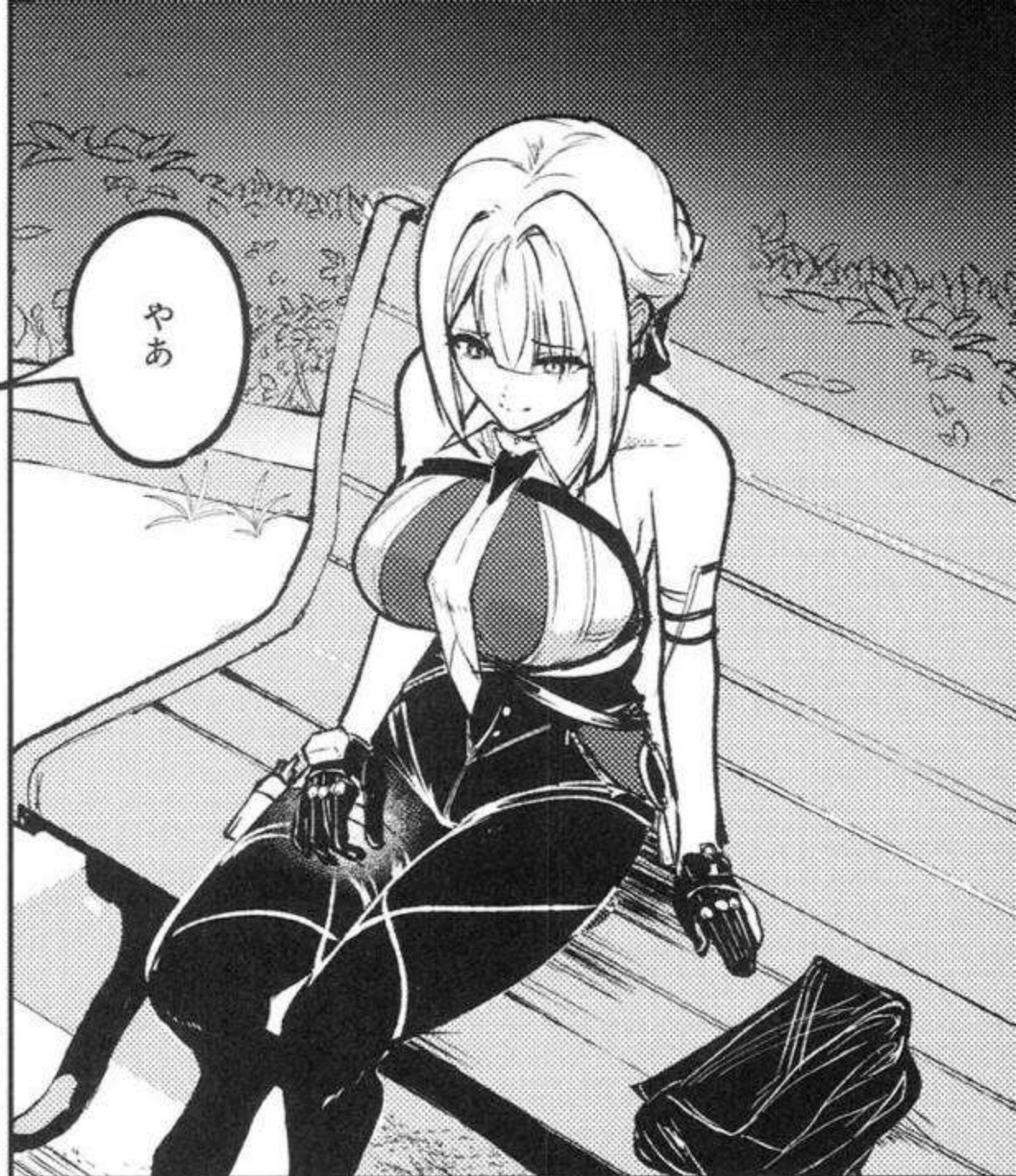
「任務」

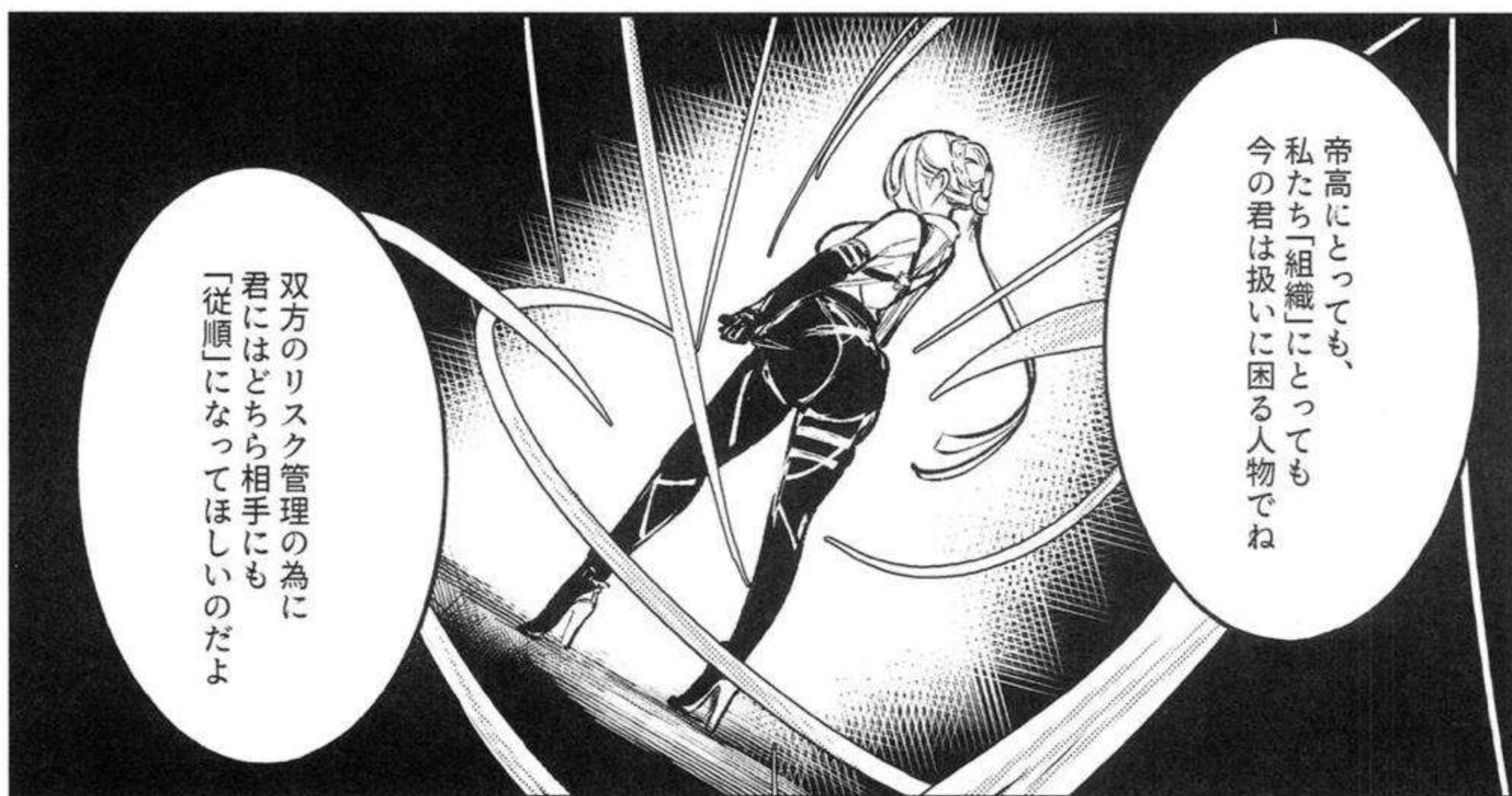
「任務」

「任務」

「任務」







帝高にとっても、
私たち「組織」にとっても
今の君は扱いに困る人物だね

双方のリスク管理の為に
君にはどちら相手にも
「従順」になってほしいのだよ



君としても
よかっただろう？

自身で責任を負えて
アストラにも
危害は一切ない

それとも彼女にも
責任を取ってもらう
ことがお望みかな？



貴様……！

おっと……
それは止めた方が
身のためだ

「任務」だろ？

…?!
な、何だ…

言葉を聞いただけで
身体が勝手に…

力が抜けて…
動けない…

驚くことはない
ある種の催眠の
ようなものだ

ふざけるな……!
こんな……こと

はあ……
まだ話が飲み込めて
ないか

ザザザザ

「組織」を
離れて勘が
鈍ったな

まだ……

自分が選べる立場に
いると思っているのか?

プロらしく
仕事を全う
しようじゃないか

お互いに……な?







それどころか
男のアレを見ると…

無意識に奉仕を
してしまうっ！



こいつ面白い

すげえ睨んでくる癖に
どっちの口も喜んで
しゃぶってやがるぜ？



ふざけるな…
こんな風にされて
快感など…!!



ほら

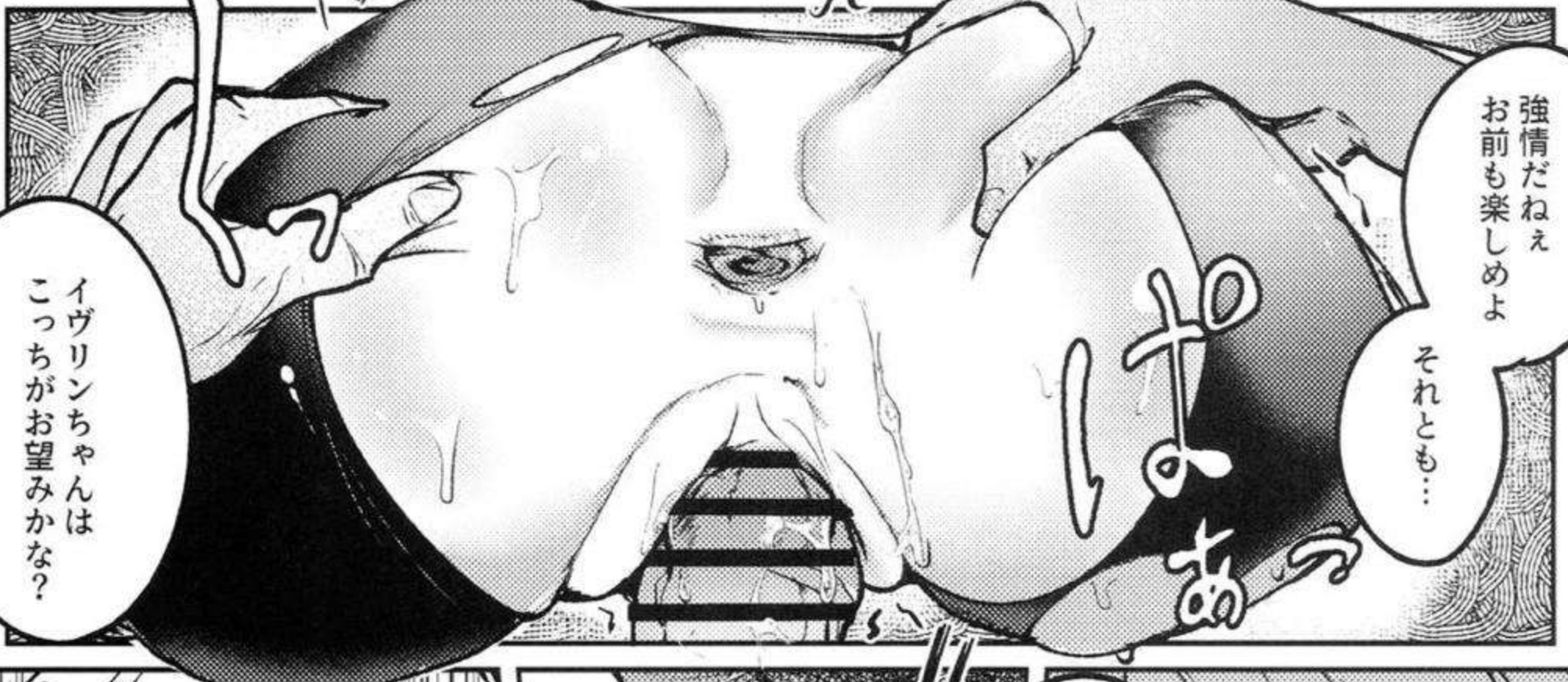
気持ちいいなら
声に出して言っても
いいんだぜ?

はっ

ずほ

ずほ

ずほ



強情だねえ
お前も楽しめよ

それとも…

はっ
あ

イヴリンちゃんは
こっちがお望みなかな?

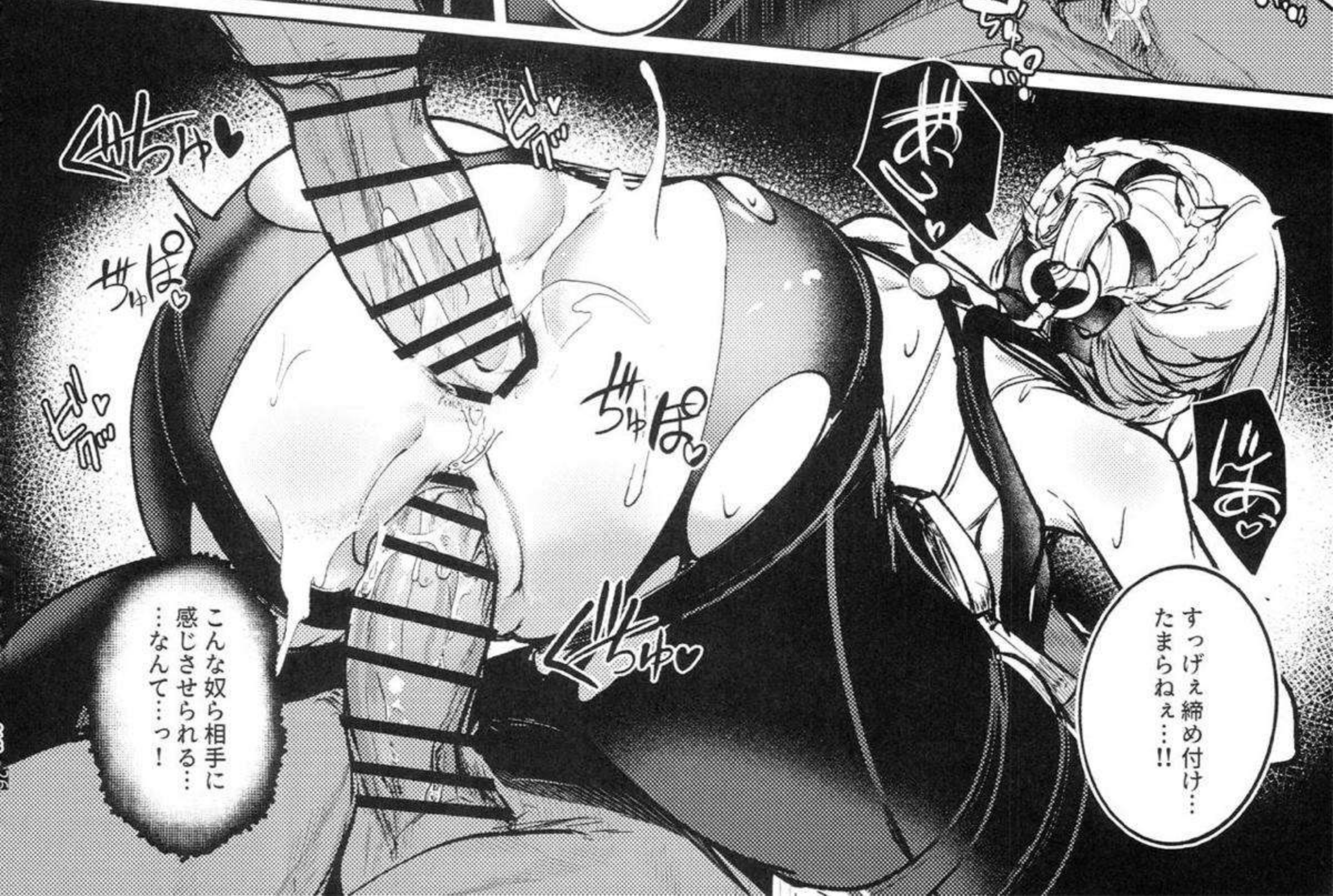


はっ



ば、馬鹿…
そんなところ…
やめろ…!!









すげえ
イキっぷりw

実は溜まって
たんじゃねえの？w

俺達まだまだ
出し切って
ないからよお

こんなので
へばってもらっちゃ
困るぜ？

ほら、次は俺だ



今日はこれで
失礼するよ

君も少しは現実を
受け入れられたん
じゃないかな

また会おう
イヴリン・シェヴァリエ



そうしたらね！

そこに偶然
リンたちがいてね！

嬉しくて、つい
話し込んだの！

そうしたら
ファンの子たちが



ちよっと！

ちゃんと
聞いているの？

ああ、
聞いているさ

お嬢様の人気は
あれからも一切の
陰りが無い

あまりにも
楽しそうに話して
いるものだから

つい見入って
しまった

業務も順調に進み、
こうして平和な
休日も過ごせている



この日常だけは、
何があっても守り続ける



ふふっ！
変なイヴ

…すまない
急な呼び出しだ

帰りは手配しておくから
先に戻っていてくれないか

もー！
せっかくのイヴとの
休暇だったのにー！



そのために代償が必要なら
いくらでも払おう

この覚悟だけは
もう決して揺るがない

あとがき

お手にとっていただきありがとうございます！

イヴリンさん、私がセンゼロを本格的にやりだした
きっかけのキャラだったので描ききれてよかった…

今年の後半も色々描きまくっていくのでご期待ください！！

yatai

←こちらのイラストですが、
イヴリンさんの本を描くなら腹筋はめっちゃかっこいい
感じに設定しようと意気込んだものの
着衣のままで話が進行したため全く腹筋を描けなかった
アホが描いたイラストです

沈黙の契約

発行日 2026年08月16日
サークル名 やたい屋
発行者 yatai
連絡先 yataiya1414@gmail.com
印刷所 有限会社トム出版 様
X(Twitter) @ya2taic @yata2ic

この本は非公式のファンブックです
無断転載・複製・アップロードを固く禁じます。
オークション等への出品はご遠慮願います



Zenless Zone Zero
Unofficial fan book

presented by やたい屋